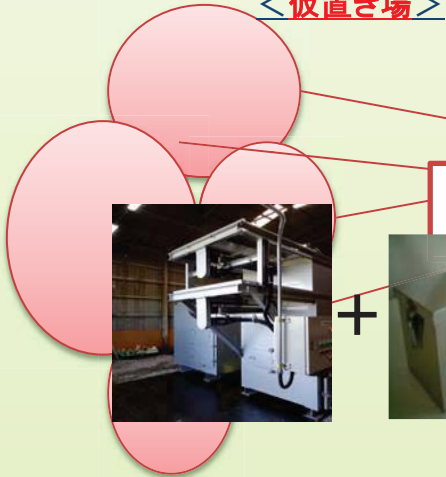


# ■福島の放射性除染廃棄物の状況：中間・最終処分地が未定

## ■福島各地の除染廃棄物の状態

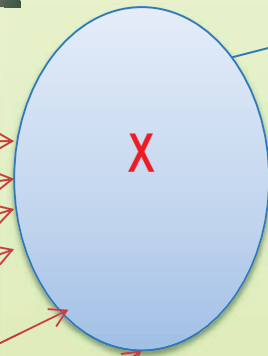
- ・現状：数千か所に集約のまま
- ・総量：2700万tの輸送急務

<仮置き場>



- 地域毎の集約作業
- ・場所は選定遅れ(徐々に)

NO.3 ■低温磁場熱分解装置による  
廃棄物減容+保管用BOX



NO.2 ■広域な集積地からの全般輸送  
放射性廃棄物の遮蔽隔離輸送



■中間貯蔵施設  
選定するも  
全体的遅れ

- ・放射性除染物  
減容化・貯蔵
- ・地方自治体の  
了承が取れず
- ・30~50年後の  
放射線半減期
- ・最終処分場が  
未決定の為、  
永久放置を  
地方自治体が  
懸念している。

NO.1 ■中間貯蔵施設・廃炉作業に  
30年超の長期保管対応BOX



■最終処分場  
30年以内に  
福島県外へ  
移送BOXの  
強度不安

- ・候補地未決定
- ・廃炉計画先行  
1~4+(5~6)
- ・福島原発内が  
有力も未定  
汚染水問題で  
判断は、大幅  
遅れの状態。